

入居者・家族・職員・地域 共に歩む “心通いあう やまだて家族”

# 山館苑 だより



山館苑の応援団長  
【やまちゃん】

8月も曇りや雨の日が続き、なかなか梅雨が明けないな・・・と思いながら過ごしておりましたが、今年は東北北部（岩手、青森、秋田各県）の梅雨明けは判断しないと発表されました。因みに秋田県の梅雨入り・梅雨明けは、「仙台管区気象台」の担当職員が決められているそうです。ビールやスイカが美味しく感じる暑い日が少ないと寂しいですね。

山館苑では、8月6日に「山館苑夏祭り」を開催致しました。感染症対策の為、残念ながらご家族様や地域の方々と一緒にすることはできませんでしたが、輪投げ・射的・ババヘアアイスなどの屋台を準備して、密を避けながらお祭りの雰囲気を楽しみました。

盆踊りの曲にあわせて職員と楽しそうに踊られる方、緊張して輪がなかなか手から離せない方、射的が命中して大喜びされる方など、普段の生活では見られない表情を拝見することができて、私たち職員にとっても嬉しく大変賑やかなお祭りとなりました。





### スズメバチに ご注意ください！

近頃、施設周辺でスズメバチを見かけるようになり、恐る恐る付近を搜索したところウッドデッキの床下に大きな巣を作っていました。不気味な茶色いマーブル模様で、何ともいえない迫力があって怖かったです。

スズメバチは攻撃性や毒性も高く集団で人を襲い大変危険な為、直ぐに専門業者に連絡して駆除していただきました。

調べてみたところ、毎年全国で 20 人程がスズメバチに襲われて亡くなっています。アナフィラキシーショックといわれる呼吸困難や意識障害、全身の腫れなどを引き起こす症状が大変危険で、毒蛇や熊による被害よりもスズメバチによる死者の方が多そうです。

7月～9月は攻撃性が高まる凶暴な時期で、巣に近づくものに対して全力で攻撃します。またミツバチと違い、毒液が続く限り何度でも刺すことができるそうです。業者さんに対応方法を伺ったところ、ハチの接近に驚いて騒いだり、叩き落そうとする等の行動は余計にハチが興奮して厳禁。蜂の視界は縦の動きに弱い為、慌てずに姿勢を低くして、ゆっくりバックすると刺されにくいそうです。スズメバチの巣の上で行事を楽しんでいたかと思うと後からゾッとしましたが、入居者さんや施設職員にケガがなくて本当に良かったです。

スズメバチは土の中、木の根元、天井裏、床下など思いがけない場所に巣を作りますので、皆様も散歩や農作業の際など十分お気をつけ下さい。

9月21日は「敬老の日」です。長年、社会やご家族に尽くしてきた年長者の方々を労い、長寿を祝う日です。厳しい時代に生きてこられた入居者方のお話しに、私たち職員は沢山のことを学ばせて頂いております。感染症対策のため、一堂に会する形での敬老会は控えざる得ませんが、感謝の気持ちがこもった敬老会を企画してお祝いしたいと思っております。



家族の絆を確かめあう 残された時間を大切に

